

第53回 第3号
医療研 in 茨城 News



水戸市の
マスコットキャラクター
みとちゃん

【発行】医療研組織委員会 事務局
2026年4月30日
TEL 03-3875-5871
FAX 03-3875-6270
Email: n-ask@irouren.or.jp

※当ニュースは、加盟単組・支部への転送をお願いします。

第53回 医療研究全国集会 in 茨城

国民と広く連帯し、患者・利用者・地域住民と医療・介護・福祉労働者の人権・いのちの尊厳を守ろう



「第53回医療研 in 茨城」
参加のよびかけ

第53回医療研究全国集会

鎌倉 幸孝 事務局長（財団専務理事）

第53回医療研究全国集会 in 茨城は、「国民と広く連帯し、患者・利用者・地域住民と医療・介護・福祉労働者の人権・いのちの尊厳を守ろう」をメインスローガンに掲げて開催いたします。1日目が全体集会、2日目を分科会という2日間の日程で、いずれも完全リアル開催となります。

1日目の全体集会では、記念講演として、「ジェンダー視点で日本の社会保障を考える」と題して、茨城大学人文社会科学部教授の清山玲氏よりお話をいただきます。基調フォーラムは、「2040年に向けた新たな地域医療構想は、医療・介護・福祉現場に何をもちたらすか」をテーマに、コーディネーターに佛教大学教授の長友薫輝氏、3名のパネリスト（①茨城民医連会長・城南病院医師・加賀美理帆氏、「医師不足からくる茨城県内の医療の実態・課題と救急搬送時における『選定療養費』徴収問題について」、②翠清福社会・専務理事・簾内信行氏、「茨城県における介護職員不足の実態と訪問介護事業所の危機的な状況について」、③茨城県厚生連労組書記次長・全厚労医療研前委員長・安本真理子氏、「地域医療を守るための茨城県厚生連労組の取り組みについて」）をお招きし、それぞれのテーマに基づく報告とディスカッションを行います。

2日目は分科会となります。全体で12の分科会を設定し、レポート報告と討論・交流を行います。また、航空自衛隊百里基地と基地の真ん中にある百里平和公園を見学する「動く分科会」も設定しました。全国各地から参加いただいた皆さんと地元住民の皆さんとともに作り上げる医療研究全国集会へのご参加を心より呼びかけます。

宿 泊：5月29日(金)締切り

お弁当：6月12日(金)締切り

宿泊・弁当申込サイト

発 144号・154号



<https://www.mwt-mice.com/events/iryoken2026>

※お申し込み後に、宿泊券・弁当券をダウンロードし、当日ご持参ください。引き換え券となります。

※申込サイトでの「変更・取消」は5月29日(金)まで。21日前からキャンセル料が発生します

※締切日以降の申し込みについては、下記の名鉄観光サービス(株)の担当者までお問い合わせください。



名鉄観光サービス・さいたま支店

〒330-0854 埼玉県さいたま市桜木町 4-333-13
大同生命さいたま大宮ビル 13階

専用電話：048-641-5388/FAX：048-641-5287

営業時間：9:30~17:30 (土・日・祝日休業)

<https://www.mwt.co.jp/shiten/saitama/>

担当者：増田(マスダ) / 本図(モトズ)



ごしゃっぺな

医療・介護・福祉政策じゃだめだっぺ

いのちの尊さが目に入らぬか!

医療・介護の充実を茨城から発信しよう

みとちゃん

水戸市のマスコットキャラクター

※「ごしゃっぺな」とは、「いい加減」「でたらめ」などの意味。北関東の方言です

【問い合わせ先】第53回 医療研究全国集会組織委員会事務局

〒110-0013 東京都台東区入谷 1-9-5 日本医療労働会館 3階

電話 03-3875-5871 担当/鎌倉・山崎・津吹・木村・保科・金子

